

貴重品A型ロッカー・貴重品B型ロッカー

お買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。ここに示した事項は安全にお使いいただくことにより、事故を未然に防止するためのものです。

危険や損害の大きさと切迫の度合い	
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定されます。

警告	本製品を設置する際には、必ず平らでしっかりした床の上に設置してください。傾いた場所や段差のある場所に設置しますと本製品が転倒する恐れがあります。
	改造や分解修理は絶対にしないでください。事故・けがの原因となります。

注意	ご使用中に異常な揺れが発生したら、使用を中止し、各部の締め付けボルトの再点検を行ってください。又、改善されない場合は、ご購入代理店にご相談ください。
	アジャスターゴム、脚部キャップ及びキャスターの樹脂等によって、床材と床の表面処理材（ワックス等）が化学反応を起こし、変色する恐れがあります。設置場所等には十分ご注意ください。ようお願いいたします。
	施錠は必ず扉を閉じた状態で行ってください。扉を開いたまま施錠し、扉を閉じると、予期せず施錠されてしまったり施錠装置が破損する恐れがあります。
	無理な収納はしないでください。本体が変形したり、完全に閉まらない恐れがあります。
	乗ったり腰かけたりしないでください。転倒する恐れがあります。

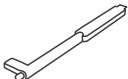
部品一覧表

●最初に下記の部品が揃っているかご確認ください。



貴重品A型ロッカー

貴重品B型ロッカー

No 検索キー	リセットキー	穴隠しキャップ
		
※非常用	※非常用	
2	2	2+予備
両面テープ	固定用ビス	ワッシャー
		
2	2	2

! ※No 検索キーとリセットキーは、暗証番号がわからなくなった時に使用しますので、庫内での保管は絶対にしないでください。

! 必ずご確認ください

※ 本製品で使用前に、
鍵が正常に開閉できるかを確認してください。
暗証番号の初期設定は PUBLIC「0000」です。

! お手入れについて

・汚れを落とす場合は、乾拭きするか固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。
・汚れのひどい場合は薄めた中性洗剤で拭いてから、固く絞ったぬれぞうきんで拭いてください。
※シンナー・アルコール等の使用は避けてください。
変色・変形や塗装がはがれる場合があります。

ダイヤル錠のお取り扱い方法

⚠ 使用上のご注意

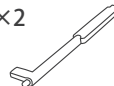
- ・本製品ご使用前に、鍵が正常に開閉できるかを確認してください。
暗証番号の初期設定は PUBLIC「0000」です。
- ・暗証番号の変更以外では、絶対にスイッチを動かさないでください。
正しい操作による切替を行わないと、故障の原因となります。

⚠ 非常用キーは庫内に保管しないようご注意ください

No検索キー×2
※非常用



リセットキー×2
※非常用



※No検索キーとリセットキーは、暗証番号がわからなくなってしまった時に使用しますので、庫内での保管は絶対にしないでください。

暗証番号仕様の切替方法



本製品は暗証番号仕様を2通りの方法から選択することができます。
(初期設定は PUBLIC「0000」に設定されています)
利用方法を切替える場合は、よくご理解の上行ってください。

PUBLIC (自由変換式)



施錠時に任意の番号を設定でき、不特定の使用者の利用に対応した仕様

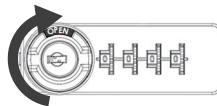
PERSONAL (固定変換式)



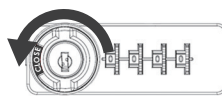
使用者を限定し、固定の番号で利用できる仕様

PUBLIC から PERSONAL に変更する場合、
PUBLIC で設定されている暗証番号が PERSONAL での暗証番号になります。

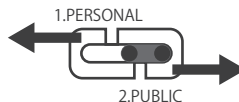
1 ツマミを OPEN に回し、
扉を開きます



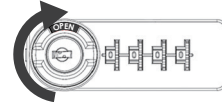
2 扉を開いた状態でツマミを
CLOSE に回します



3 鍵裏面のスイッチを
切替えます



4 ツマミを OPEN に回し、
設定完了です



PUBLIC (自由変換式) での使用方法

解錠方法

- 1 セットした暗証番号を合わせます
※初期設定は PUBLIC「0000」です。
- 2 ツマミを OPEN に回し、
扉を開きます

施錠方法

- 1 扉を閉じます
- 2 ツマミを CLOSE に回し、
ダイヤルの暗証番号をバラバラにします
※バラバラにしないと暗証番号を他者に知られてしまいます。

暗証番号の変更方法

- 1 ツマミを CHANGE に回します
※扉は開いた状態でも閉じた状態でも
設定可能です。
- 2 ダイヤルを合わせ
任意の暗証番号をセットします
- 3 ツマミを OPEN に回し、
設定完了です

PERSONAL (固定変換式) での使用方法

解錠方法

- 1 セットした暗証番号を合わせます
- 2 ツマミを OPEN に回し、
扉を開きます

施錠方法

- 1 扉を閉じます
- 2 ツマミを CLOSE に回し、
ダイヤルの暗証番号をバラバラにします
※バラバラにしないと暗証番号を他者に知られてしまいます。

暗証番号の変更方法

- 1 鍵裏面のスイッチを PUBLIC に切替えます
※「暗証番号仕様の切替方法」を確認し
切り替えてください。
- 2 ツマミを CHANGE に回し
任意の暗証番号をセットします
- 3 扉を開いた状態で
ツマミを CLOSE に回します
- 4 鍵裏面のスイッチを
PERSONAL に戻し、設定完了です

⚠ 暗証番号がわからなくなってしまった時は

※No検索キーをご使用の際は、錠前と鍵に記載の番号が一致していることを確認の上ご使用ください

扉を閉じた状態で
わからなくなった場合 → No 検索キーを使用します

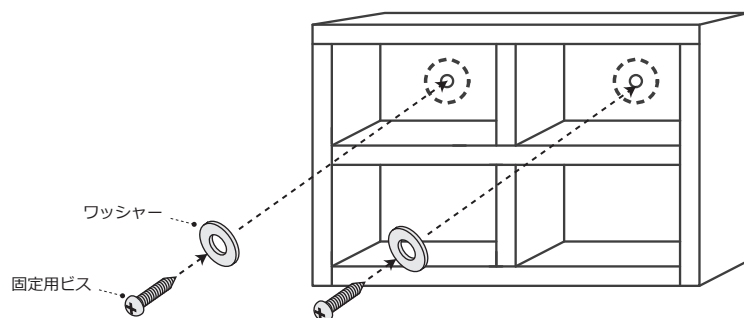
- 1 ツマミが CLOSE の状態でNo検索キーを挿し、
右方向に 180° 回転させます
- 2 No検索キーを挿込んだままダイヤルを回すと
設定した暗証番号の位置で止まります
- 3 暗証番号を確認した後はNo検索キーを
左方向に 180° 回転させ抜いてください

扉が開いた状態で
わからなくなった場合 → リセットキーを使用します

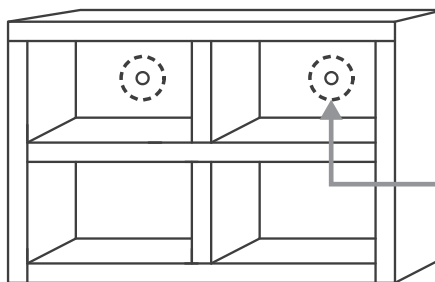
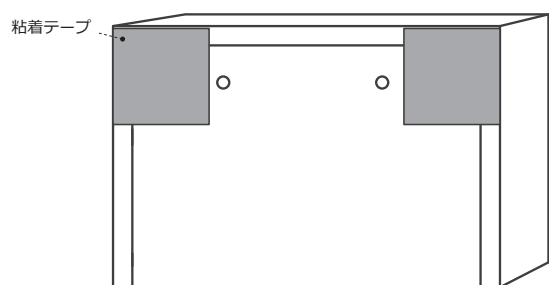
- 1 鍵裏面のリセットキー専用のスイッチを
左へスライドさせてリセットキーを挿込みます
- 2 リセットキーを挿込んだままダイヤルを回すと
設定した暗証番号の位置で止まります
- 3 暗証番号を確認した後は、
リセットキーを抜いてください

壁への固定方法

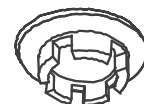
固定ビスで壁面へ固定する場合



粘着テープで壁面へ固定する場合



穴隠し
キャップ



壁面の固定を粘着テープで行った際は穴に
穴隠しキャップを取付けます。